

の防犯対策

何かと慌ただしくなる年末年始は、各種犯罪が多発する傾向にあります。「自分だけは大丈夫」と油断せずに、今すぐ防犯対策を始めましょう。

問生活安心課 ☎(632) 2137

ID 1003449

＼家族で話し合おう／



家庭で防犯

- ✓ 日頃から、家族で防犯対策について話し合っている
- ✓ 自宅・自転車・自動車の鍵掛けを習慣付けている
- ✓ 日頃から、近所であいさつや声掛けをしている
- ✓ 地域の自主防犯活動に参加している

✓ しっかり施錠している

ポイント

- ▼ 鍵をピッキングに強いものに交換する。
- ▼ 防犯合わせガラス・フィルムを設備する。
- ▼ 玄関に補助錠を取り付ける。
- ▼ 就寝時も窓を閉める。

✓ 駐車場の屋根・物置・エアコンの室外機などが、2階に侵入する足場になっていない

✓ ドアにはのぞき穴・ドアチェーンが設置されている



✓ 塀や柵・垣根は、周囲からの死角の原因となっていない

ポイント

- ▼ 塀、植栽はできるだけ低くする。
- ▼ ベランダの手すりは見通しのいい格子タイプに変える。
- ▼ 庭木、植栽の手入れは小まめにする。

✓ 門扉は施錠可能で、屋外照明が設置されている

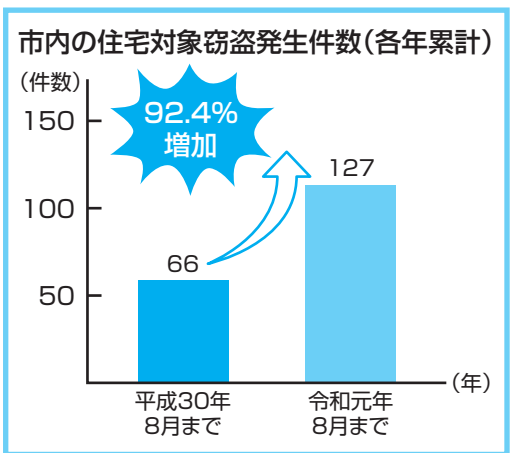
ポイント

▼ 人が近づいたとき反応して点灯するセンサー式ライトの設置も効果的。

▼ 空き巣・忍び込み対策 家主が不在のときに住宅に侵入する「空き巣」や、家主が夜間に寝静まったときに住宅に侵入する「忍び込み」などの多くは、侵入に5分以上時間がかかると犯行をあきらめると言われています。しっかりと

年末年始は防犯対策をしっかりと

今年、市内で発生した住宅対象窃盗件数が昨年と比較し、92.4%も増加しています(右のグラフ参照)。住宅対象窃盗は、無施錠での被害が多く、特に就寝中に侵入する「忍び込み」の手口が目立ちます。慌ただしくなる年末年始を迎える前に、改めて自宅や地域の防犯対策を確認しましょう。



▲資料提供 県警察本部

💡 愛車を守るために

■自動車



- ▼エンジンキーを抜いてドアロック。
- ▼車内には現金や貴重品などを置かない。



- ▼バッグなどは外から見えない所に置く。

■自転車・オートバイ



- ▼防犯登録をする。
- ▼通常の鍵の他に、チェーンなど複数の鍵でロックする。

💡 冬休みにおける
子どもの安全確保にご協力を

地域内であいさつが活発に交わされ、コミュニケーションが緊密なまちは、犯罪者から敬遠されます。日ごろから地域ぐるみであいさつを交わし、犯罪の未然防止に努めましょう。

一方で、落書きやゴミの散乱、放置自転車など環境の乱れた地域を犯罪者は狙います。こうした乱れを地域で改善しながら、犯罪者を排除しましょう。

不審な人がいたら、110番通報するなど、子どもたちの安全確保に努めてください。

また、一人で遊んでいた
り、遅くまで遊んでいる子どもを見かけたりしたときは、早く帰るよう促してください。



💡 特殊詐欺に
注意してください

ID 1003457

高齢者などを狙った特殊詐欺の手口が巧妙化しています。「電話番号が変わった」「必ず儲かる」「代理人がお金・キャッシュカードを取りに行く」「ATMで払い戻し」「今日中にお金が必要」などは、詐欺の決まり文句です。

また、訴訟を告知するようはがきや封書が届いたら詐欺の可能性が高いので、必ず誰かに相談しましょう。相手が官公庁などを名乗ったら、電話帳などで確認してください。

📞消費生活センター
☎(616)1547



＼ 今すぐ確認！ /
年末年始

地域で防犯

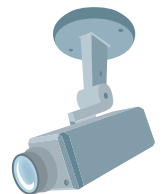
防犯灯・防犯カメラの設置補助があります

ID 1003465

防犯灯・防犯カメラは、地域における夜間の事故防止や犯罪の未然防止、地域住民の安心感の向上などに効果が期待されています。

市では、防犯灯・防犯カメラを設置し、維持管理をする団体に対して、費用の補助を行っています。詳しくは、市HPをご覧ください。

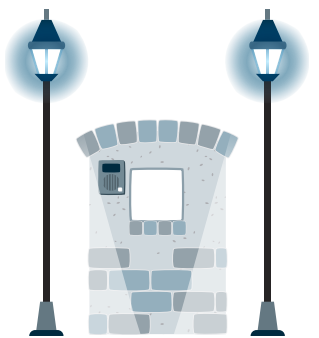
この機会に、地域の中で防犯灯や防犯カメラが必要な場所はないか、地域の皆さんで話し合ってみませんか。



一戸一灯運動を全市で実施します

ID 1003470

ご家庭の玄関灯や門灯を点灯させ、「まちを少し明るく」することで、地域全体で防犯に努める一戸一灯運動を12月11日～令和2年1月3日の約1カ月間実施します。「住民みんなで防犯活動に取り組んでいる」ということを示し、犯罪のない街をつくりましょう。



施錠し、泥棒が家屋に侵入しにくい環境をつくりましょう(12ページのイラスト参照)。
▼ひったくり対策 被害者の多くは女性です。バッグは車道側に持たない、人通りの少ない場所ではできるだけ通らない、自転車のカゴにはひったくり防止ネットを付けるなどの対策をしましょう。
また、金融機関で現金を引き出した後は、周りに不審者がいないか特に注意しましょう。
▼車上狙い・乗り物盗対策 自動車などから離れるときは、短時間でも必ず鍵を掛けましょう。